教育委員会定例会会議録

１　日　　時　令和３年４月２０日(火) 午後２時３０分～午後３時５０分

２　場　　所　伊東市役所高層棟５階中会議室

３　出 席 者　１番　髙橋　雄幸君　　２番　井上　靖史君

　　３番　沼田　芳美君　　４番　村上　惠宏君

４　参　　与　教育部長　岸　弘美　　次長兼教育総務課長　相澤　和夫

　　教育指導課長　多田　真由美　　幼児教育課長　稲葉　育子

　　生涯学習課長　杉山　宏生

５　事 務 局　教育総務課課長補佐　太田　靖久

６　会議の経過

教育長：ただ今から伊東市教育委員会４月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

（**事務局**から出欠報告及び資料確認）

教育長：それでは議事に入る。始めに、教育長報告を行う。４月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

３月１７日　東部特別支援学校川奈分校閉校式、市公明党議員要望

１８日　議会本会議最終日、市防災会議、市懲戒委員会

１９日　幼稚園・保育園関係職員人事異動内示

２１日　川奈小学校閉校式

２２日　「こども１１０番の店」活動ＰＲ品寄贈、勝俣議員秘書来庁

２３日　保育園新規採用配属先伝達式、伊東高校校長来庁

　　伊東ロータリークラブよりテント寄贈、教職員組合支部長来庁

２４日　スマイル伊豆「子ども用名札」贈呈

２５日　政策会議、杢太郎会役員来庁

２６日　郵便局と地域連携締結式、
青少年指導者級別認定事業修了証授与式
２９日　中央区立宇佐美学園長来庁、統合３校ＰＴＡ会長要望
３１日　若山副市長送別式、退職校長感謝状贈呈式、退職者発令式
４月　１日　人事異動発令式、小中学校新規採用教職員研修会、政策会議
２日　幼保連携型認定子ども園川奈愛育クラブ園長来庁、
教育公務員弘済会静岡支部来庁
５日　園長・校長会
６日　南小学校統合記念式、保育園長会
８日　静岡県市町教育長会
９日　静東教育事務所管内市町教育長会
１２日　課長会議事前説明会
１３日　市教育研究会運営委員会、都市教育長会監査
１４日　放課後児童クラブ(池サニーサイド)訪問、
図書館・文化財センター訪問
１５日　課長会議(総務、建設、観光、上下水道、危機管理)
１６日　課長会議(市民、健康福祉、教育、企画)
１９日　教頭会、ＪＡ「私たちの農業」教材寄贈
２０日　教育委員会定例会、女性連盟総会

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：それでは、各委員からの報告をお願いする。

（報告なし）

教育長：それでは、議題に入る。始めに、議決事項、教議第１号「伊東市教育

委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について」を議題とする。

（**事務局**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：それでは、この件について確認する。教議第１号「伊東市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則について」は、原案通り承認してよろしいか。

（異議なし）

教育長：委員の皆様から承認が得られたので、教議第１号については原案どおり決定した。次に、教選第１号「伊東市公民館運営審議会委員兼社会教育委員の委嘱について」を議題とする。

（**杉山生涯学習課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：それでは、この件について確認する。教選第１号「伊東市公民館運営審議会委員兼社会教育委員の委嘱について」は、原案通り承認してよろしいか。

（異議なし）

教育長：委員の皆様から承認が得られたので、教選第１号については原案どおり決定した。次に、報告事項に入る。教報第１号「令和３年度教育指導課指導の重点について」を議題とする。

（**多田教育指導課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

委員：管理職がなかなか研修をする機会がないと思うが、学校経営のヒントになるような研修があるといいと思う。職員を育てる力をつけていただきたい。

教育長：意見として承る。

教育長：他に、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：以上で報告事項を終了する。次に、「令和３年度伊東市教育委員会の組織機構等について」を議題とする。

（**岸教育部長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：次に、「令和３年度小中学校、幼稚園・保育園一覧表について」を議題とする。

（**多田教育指導課長、稲葉幼児教育課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：次に、「令和３年度児童・生徒・園児数について」を議題とする。

（**多田教育指導課長、稲葉幼児教育課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

委員：認定こども園の幼稚部は２人だけか。

稲葉幼児教育課長：幼稚園部の３歳と４歳に１人ずつ在籍している。幼稚部では給食の提供やＩＣＴ機器を活用した教育などの特徴的な取組もあるので、来年度以降の入園児数の推移を見ていきたいと考えている。

委員：教育支援センター「なぎさ」の０歳児が０人だが、何か理由はあるか。

稲葉幼児教育課長：「なぎさ」の４月１日現在の園児数は０人だが、今後入所が決まっている園児数は５人いる。

委員：０歳児が前年比２７名減となっているが、新型コロナウイルス感染症の

関係か。

稲葉幼児教育課長：出生数の減少によるものと考える。

教育長：次に、「第１回課長会議（「未来を拓く」マネジメントディスカッション）の報告」を議題とする。

（**各課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの説明について、意見・質問はあるか。

委員：教育指導課の説明の中で、特別支援が必要な児童生徒が全国平均より多いとの説明があったが、何か理由があるのか。

多田教育指導課長：特別支援が必要な子どもの洗い出しについては、チェックシートに基づき人数を把握している。教員の主観が入る部分もあり、厳密な比較にはならないが、年々高くなっている。

教育長：特別教育支援員は３０名。他市よりも多く配置する配慮をしてもらっている。

教育長：その他、何かあるか。

（意見・質問なし）

教育長：以上で報告事項を終了する。

教育長：次に、その他「各課報告について」を議題とする。

相澤次長兼教育総務課長：特になし。

多田教育指導課長：特になし。

稲葉幼児教育課長：令和２年度に開催した「伊東市立幼稚園・保育園のあり方検討の中間報告」について報告する。令和２年度中に２回委員会を開催し、職員からの意見として、宇佐美保育園の老朽化が挙げられた。認定こども園として建設ができないかとの意見があった。宇佐美地区における配置について、宇佐美臨海テニス場跡地を建設候補地することは津波浸水区域内であること、遺

跡調査に時間を要するのではないか、市内全域で子どもが減少する中で、宇佐美地区のみ新設するのはどうか、市内全域とのバランスとも配慮素引きである、学校統廃合と絡めて幼保小中一貫教育といった構想も検討も行うべきである、などの意見を頂いた。早急な課題として、教育委員会における幼稚園保育園現場の明確な方向性の決定、幼保小中の適正な施設配置が挙げられた。

杉山生涯学習課長：新図書館及び市民運動場人工芝生化について報告する。

（**杉山生涯学習課長**から資料に沿って説明）

教育長：ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：その他、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：今後の日程について確認する。

事務局：５月の定例会については、５月２０日（木）午後２時３０分を予定している。６月の定例会については、６月２９日（火）を予定とする。

教育長：以上で伊東市教育委員会４月定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長　　髙　橋　雄　幸

委　員　　井　上　靖　史

書　記　　太　田　靖　久